外国語活動

第6学年

江田島市立鹿川小学校

指導者 T1 杉原直樹 T2 岩田晃志

単元名

# 「東京オリンピック・パラリンピックを楽しもう」

~What do you want to watch?~(We Can! 2 Unit6)

本単元で育成する資質・能力

問題解決力 共感・受容・敬意

日 時 令和元年 11 月 20 日(水) 13:00~13:45

学 年 第6学年 24名

### 1 単元について

#### (1) 単元観

○ 本単元では、オリンピック・パラリンピックの種目を取り上げ、「何が見たいか。」を尋ねる「What do you want to watch?」や、それに答える「I want to watch~.」等について扱い、新学習指導要領

#### (1) 聞くこと

ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の 概要を捉えることができるようにする。

(3) 話すこと[やり取り]

イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や 基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。

(5) 書くこと

イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単 な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

の領域別の目標を受けて設定する単元である。

本単元で2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを題材に取り上げて英語でやり取りすることには、2つの意義があると考える。1つ目は、これまでに親しんだ英語をたくさん使える点である。本単元で扱う言語材料は、既習表現の「What ~do you …?」「I want to ~.」などである。これらの英語表現を前単元までとは異なる場面で繰り返し使うことで、より一層の定着を図ることのできる単元である。2つ目は、東京オリンピック・パラリンピックを通して世界に目を向けることができるという点である。オリンピック・パラリンピックは、人種、性別、言語、宗教等の違いを越え、また、障害の有無に関わらず、世界平和への発展や個の尊厳を願って行われるスポーツの祭典である。児童がこのような世界的なイベントに興味をもち、世界に目を向けるきっかけとなる単元である。

### (2)児童観

○ 本学級では、ほとんどの児童が外国語活動を楽しみにしている。英語での質問に対して、自分の考えや答えを進んで伝えたり相手に反応したりすることが好きな児童が多い。一方で、英語でのやり取りの量が多くなってくると、恥ずかしさや自信のなさから声が小さくなってしまう児童も数名いる。

「小学校外国語活動実施状況調査」の児童アンケート(10 月実施)の結果によると, 15 項目中

14 項目で 90%以上の肯定的評価をしており、外国語活動の学習に意欲的に取り組んでいることが分かった。中でも、「もっと英語を学びたいと思います。」「小学校での英語の勉強は将来役に立つと思います。」といった「関心・意欲」に関わる項目で「とても」の肯定的評価が多く、児童の意欲の高さがうかがえる。

一方、「書くこと」に関する項目では、全児童が「英語の書き方のきまりを守って書いている。」と肯定的な評価であったが、実際の児童の様子からは、4線上に正しく大文字や小文字を書いたり、単語の間を空けて書いたりする基本的な事柄に慣れていない児童もいる。また、既習事項の確認や聞き取ったことから類推する場面では発言する児童は限られており、コミュニケーションを中心とした活動には意欲的に取り組んでいるが、これまでに蓄積したものを活用して活動することに対して、自信のなさや不安を感じている児童が少なからずいるということが考えられる。

### (3) 指導観

- 指導に当たっては、ゲームや簡単なやり取りなどの活動を通して、競技種目の名前や「What do you want to watch?」「I want to watch ~.」などの表現に慣れ親しみ、コミュニケーションを楽しむとともに、オリンピック・パラリンピックに興味・関心をもつことができるようにする。そのために、以下の2点について留意する。
- 【1】『外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方』を働かせながら活動に取り組めるようにするために

### 【外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方】

外国語で表現し伝え合うため、外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりに着目して捉え、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、再構築すること

第1時及び第2時では、「What sport do you like?」「I like ~.」等の既習事項を想起したり、スポーツをテーマにしたやり取りを行ったりしながら、オリンピック・パラリンピックをテーマにしたやりとりをするという単元のゴールへのイメージをもつことができるようにする。

第3時及び第4時では、番組表や自分が作った観戦計画をもとに、「What do you want to watch?」「I want to watch ~.」などを使ってやり取りを続ける活動に取り組む。やり取りを充実させるために、既習表現である「I see.」「Me too.」「Do you like ~?」「Are you good at ~?」などのやり取りの例を確認しながら、繰り返し慣れ親しませるようにする。さらに、適宜やり取りの相手を替えたり、やり取りのテーマを変えたりするなどして、既習事項を活用したり、状況に応じたりしたやり取りに取り組めるようにする。また、書く活動では、正しい表記ができるように、4線上に書かれた例を参考にしながら書き写すようにする。その際、教師や ALT の見本や児童同士のやり取りの中で、語句に十分に慣れ親しんだ後で取り組むようにし、「聞くこと」や「話すこと」と「書くこと」がスムーズに連結できるようにしていく。

【2】コミュニケーションの場面において自信のなさや不安を感じている児童を減らすために 教師と ALT 等のデモンストレーションや教師と児童のやり取りの場面を多くとり、見本となるや り取りにたくさん触れることができるようにする。そして、やり取りに使う語句ややり取りの往復が 少ないものから始め、スモールステップで徐々に量を増やすようにする。また、児童のよい表現やが んばりを賞賛することで、自信をもって友達と関わることができるようにしていく。

## 2 単元構成

	コミュニケーションへの	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き				
	関心・意欲・態度	77四記~07頃46税しの	言語や人心に関する気がさ				
単元目標	見たい競技やしたいスポーツに	見たいものを表したり尋ねたり	国によって、言語や人、それぞ				
	ついて、積極的に聞いたり答えた	する表現に慣れ親しむ。	れに違いがあることに気付く。				
	りしようとする。						
	【表現】						
	What do you want to watch? I want to watch (wheelchair basketball).						
言語材料	I like (basketball). Are you s	good at (basketball)? (He) is g	ood at (playing tennis).				
(下線:新出	【語彙】						
	Olympic Games, Paralympic	Games,スポーツ・競技(wheelch	air tennis, sitting volleyball,				
	para swimming, athletics, gy	mnastics, rugby など)					

単元の特徴や児童の実態を踏まえて

	外国語に関する技能				資質・能力		
	聞くこと	読むこと	話すこと	書くこと	問題解決力	共感・受容・敬意	
	競技種目の	*本単元では設	相手の質問	自分のこと	既習事項を基	広い心で自分	
児童の	言い方や「見た	定しない。	に答えたり,自	やコミュニケ	に、何をどのよう	と異なる意見や	
目指すべ	い種目は何か」		分から質問し	ーションによ	に伝えたらよいか	立場を尊重し,	
き姿	を尋ねたり答		たりして, 自分	って得た情報	を思考・判断し,表	受け入れてい	
	えたりする表		の考えや気持	を, 例文を参考	現することで,課	る。	
	現を聞き取っ		ちを伝えてい	にして書いて	題を解決してい		
	ている。		る。	いる。	る。		

# 児童の目指すべき姿から考えて

	☆ 英語で書かれた観戦計画を見ながら、見たい競技とその理由などについて伝え合う。								
	【やり取りの例】								
	S1: What do you want to watch? S2: I want to watch (wheelchair basketball).								
単元のゴール	S1: Are you good at (basketball)? S2: Yes, I am. I'm good at (basketball). How about								
	you?								
	S1: No, I'm not. S2: I see. What do you want to watch?								
	(「What do you want to watch?」などの表現を使い、2往復程度のやり取りを目指す。)								

# 【書くことの例】

wheelchair tennis, sitting volleyball, para swimming, athletics, gymnastics, rugby  $\not \curvearrowright \not \succeq$ 

# 3 単元の計画(全5時間)

3 4		計画(全5時间) 	評値	西の匍	見点		
B	寺	【】は重点化する英語の技能)	□ □	慣	言	評価規準	評価方法
課題の設定・共有	1	Goal 好きなスポーツや得意なスポーツについて聞いたり答えたりしよう。 ☆Small Talk: What sport do you like?(S·S) 【話】相手の質問に答えたり、自分から質問したりして、自分の考えや気持ちを伝えている。 ○Let's watch and think 1 【We can!2】 ○Let' play 1 【We can!2】 ①S: What sport do you like? S: I like (baseball ②T: Are you good at (baseball)? S: Yes I am. / N	).	0		●互いの得意 なスポーツ等 を聞いたり言 ったりしてい る。	行動観察振り返りカード
/生	2	Goal オリンピック・パラリンピックについて知ろう。  ☆Small Talk: What sport do you like?(S-S)  【聞】競技種目の言い方や「見たい種目は何か」を尋ねた り答えたりする表現を聞き取っている。  ○Let's watch and think 2 【We can!2】  ○Let's watch and think 3 【We can!2】  T: What do you want to watch?  S: I want to watch (swimming).			0	●競技種目の 言い方の違い や参加する人 の様子,それ ぞれに特徴が あることに気 付いている。	行動観察振り返りカード
情報収集	3	Goal やってみたい競技を聞いて、会場めぐりをしよう。 ☆Small Talk: What do you want to play? 【話】相手の質問に答えたり、自分から質問したりして、自分の考えや気持ちを伝えている。 ○インタビュー(T·S / S·S)  S1: What do you want to play? S2: I want to play (basketball judo and swimmin S2: What do you want to play? S1: I want to play (badminton tennis and volley)				●会場図をも とに、やって みたい競技に ついて尋ねた り答えたりし て伝え合って いる。	行動観察 振り返りカード 作品

				1			I	
			を尋ねたり答えたりしよう。	0			●相手が聞き	行動観察
		☆Small Talk: W	hat do you want to watch?				取りやすいよ	振り返り
		【話】相手の質問	に答えたり、自分から質問したりし				うに伝えた	カード
		て,自分の考	きえや気持ちを伝えている。				り、相手が伝	
	4	○インタビュー(T	-S / S-S)				えようとして	
	孟	S1: What do y	you want to watch?				いることの大	
	(本時)		watch (karate) (on Monday even	ing).			体を捉えたり	
			ou like (karate)? S2: Yes, I do.	_	abo	out	しながら,見	
			S1: I don't like (karate).				たい競技名や	
			you want to watch on Monday? ··				その理由を伝	
			·				え合ってい	
							る。	
		Goal 観戦計画を	作って交流しよう。	0			●見る人が読	行動観察
		<b>☆Small Talk</b> : W	hat do you want to watch?				みやすいよう	振り返り
		【書】自分のこと	やコミュニケーションによって得た				に, 見たい競	カード
		情報を,例文	てを参考にして書いている。				技名を表す語	作品
		○観戦計画作り	○やり取り				句を, 例を参	
		S1: What do y	ou want to watch on Monday?		1		考に書いてい	
		S2: I want to watch (athletics) (on Monday evening).					る。	
		S1: Oh. Are you good at (athletics)?						
		S2: Yes, I am. How about you?						
主		S1: I'm not.						
まとめ			ou want to watch on Monday? ··					
	_	52 What do y	od want to waten on Monday.		1			
創造	5	Ol	ympic and Paralympic Game	es 翻	戦計	一画	<u>*</u>	
表現			morning / afternoon / evening					
現 		Monday						
		Tuesday	morning / affernoon / evening					
		, , , , , ,	rnorning / afternoon / evening				***********	
		Wednesday	a same					
			marring / afternoon / overling					
		Thursday						
		Friday	morning / afternoon / evening				***********	
		riddy						
		Saturday	morning / afternoon / evening				**********	
	l	1		1	1	1		1

## 4 本時の展開

## (1) 本時の目標

○他者に配慮しながら、見たい競技名やその理由などについて伝え合う。

# (2) 本時の評価規準【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

○相手が聞き取りやすいように伝えたり、相手が伝えようとしていることの大体を捉えたりしながら、見たい競技名やその理由を伝え合っている。

## (3) 学習の流れ

	_	- 自 の がいれた	112.000.40		・指導上の留意点
過 程	学習サイク	児童の学習活動	指導者	の活動 	○具体の評価規準
程		光里の子自心到 	T1	T2	
	ル				(評価方法)
		1 Greeting			
		挨拶をして学習の雰囲	Good afternoon!	Good afternoon!	
		気作りをする。	How are you?		
		2 Small Talk			<ul><li>効果的にやり取り</li></ul>
	ステ	テーマに沿った英語の	Let's talk with friends.	*Ask STs "What do	している児童を取り
導入	ッ	やり取りを楽しむ。	<b>・</b> 一度やり取りに挑戦さ	you want to watch?"	上げて評価し、意欲
	プ 1		せた後,中間評価をし,		を高める。
tro	全		再度やり取りに取り組		・Me too.や I see.等
duct	(考えをも		ませる。	L,	の反応や新たな質問
(Introduction)	₹ も	What do you want to wa	tch? を使って, 教師, <i>A</i>	ALT,児童を交えた	を交えて、2往復程
	5	- - やり取りを行った後、児:	童同士でやり取りを経験	する。	度のやり取りを目指
		3 Today's goal	Check today's goal.		す。
		本時のめあてを確認す			
		る。			
		見たい競技	を尋ねたり答えたりし。	<b>よ</b> う。	
		4 Activity			•既習事項や曜日, 時
		・インタビュー	Let's interview.	*Demonstrate	間帯を表す表現を確
	ス	見たい競技を交流する	・番組表をもとにして曜	interview.	認して全体共有した
展開	テ	ために、朝昼夜に分けた	日、時間帯を含めたやり	*Help STs who are	り, 言い方がわからな
(de	ップ	1週間分の番組表をもと	取りをさせる。	stuck.	い表現を確認したり
development)	2	に、児童同士で質問をし	・言い方がわからない表	*Evaluate STs.	しながらやり取りの
opme	伝え	合うことでやり取りを行	現を確認し共有させる。		充実を図る。
ent)	える)	う。	・共有した後、別のペア		○相手が聞き取りや
		適宜, やり取りのコツ	でやり取りをさせる。		すいように伝えたり,
		を共有しながら、ペアを			相手が伝えようとし
		替えて、繰り返し行う。			ていることの大体を

	→ステップ3	【やり取りの例】 S1: What do you want to watch? S2: I want to watch (karate) (on Monday evening). S1: Oh. Do you like (karate)? S2: Yes, I do. How about you? S1: I don't like (karate). S2: What do you want to watch on Monday?	捉えたりしながら,見たい競技名やその理由を伝え合っている。 【コ】 (行動観察・振り返りカード)
	3 (考えを深める)	<ul> <li>・観戦計画作り 見たい競技名を表に書 き写し、観戦計画表の一</li></ul>	・次時で見たい番組を交流する際の資料にするために観戦計画を作るという目的を意識させる。 ・読む側に配慮し、友達が読んで分かるように、ていねいに書き写させる。
まとめ(summary)	振り返り	<ul> <li>5 Reflection 本時の学習について、活動面と言語面での振り 返りをする。</li> <li>振り返りの視点 ・できるようになったこと ・友だちから真似できそうなこと ・次に生かしたいこと ・初めて分かったこと など、言語面と活動面での振り返りをする。  児童の振り返りの例 ○言語面 (知識・理解について) ・これまでに習った言い方を使うことができた。 ・日本語と同じ言い方の種目もある。 ○活動面 (思考力・判断力・表現力等について) ・○○君が同じ種目に興味があることが分かった。 ・実際に外国の人にも聞いてみたい。</li> <li>6 Greeting 挨拶をして学習を終え That's all for today. Thank you! See you!</li> <li>5 See you!</li> </ul>	・本時の学習を振り 返ることで、学習成 果を客観的に捉えさ せ、次の学習に繋げ るようにする。

## (4) 板書計画

Big Smile	Today's   11/20 見たい	競技を尋ねたり答え	たりしよう。		
Eye Contact	Goal			J	
Clear Voice					
	<ul><li>What do you want to watch?</li></ul>		¬		1 _
	$\cdot$ I want to watch $\sim$ .		Monday	Morning / afternoon / evening	• I see.
Greeting		番組表			• Me, too.
Small Talk	• Do you like ~?		Tuesday		• It's nice.
Today's Goal	- Yes, I do.		Wednesday		
Activity	- No, I don't.				· How about you
Reflection	,		Thursday		
Greeting	· Are you good at ~?		Friday		I like Tennis.
	-Yes, I am.				↓
	-No, I'm not.		Saturday		You like Tennis.